

Audi S6, S6アバント, S7 SB 燃料ラインに関する対策

リコール届出番号	外-1969	リコール届出日	平成25年 11月 6日
不具合の部位 (部品名)	燃料パイプ		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	原動機室内の燃料パイプのフレアリング加工部が、エンジンの固有振動により固定用クリップと接触することで損傷し燃料が漏れるおそれがあります。		
改善措置の内容	全車両、フレアリング加工されていない対策部品に交換するとともに、振動低減用のクリップを装着します。		

車名	型式	通称名	リコール対象車両の車台番号 (シリアル番号) の範囲及び輸入期間	リコール対象車の台数	備考
アウディ	ABA-4GCEUA	アウディ S6/ アウディ S6 アバント	WAUZZZ4G0DN026452～ WAUZZZ4GXEN021129 平成 24 年 7 月 30 日 ～ 平成 25 年 9 月 18 日	206	
	ABA-4GCEUL	アウディ S7 SB	WAUZZZ4G0DN024393～ WAUZZZ4GXEN014178 平成 24 年 7 月 20 日 ～ 平成 25 年 9 月 18 日	189	
			(輸入期間の全体の範囲) 平成 24 年 7 月 20 日 ～ 平成 25 年 9 月 18 日	計 395 台	

【注意事項】 リコール対象車両の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれています。

不具合発生箇所

